

1月 給食だより



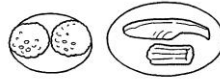
令和7年1月号
群馬県立館林特別支援学校

新しい1年が始まりました。みなさんはどんな冬休みをすごしましたか？寒い時期ですが、よく食べ、よく体を動かして、夜はしっかり休み、この1年も健康で元気に過ごしましょう。

今月は全国学校給食週間があります

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて多くの方に知ってもらい、学校給食の充実と発展を図ることを目的として定められました。日本の学校給食の起源は、明治22年に貧困児を対象に昼食を無償で提供したものであるといわれています。献立は、おにぎり、塩さけ、菜の漬物だったそうです。現在の学校給食は、栄養バランスがとれた豊かな献立で、子どもたちの健康や成長を支えています。また、地域の地場産物や食文化なども学ぶことができます。感謝をしながら食べましょう。

明治22年の献立



おにぎり、塩さけ、
菜の漬物

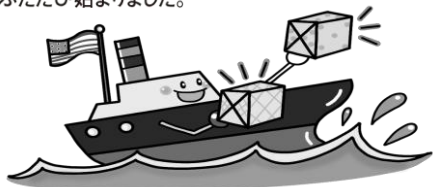
今の給食と
くらべたり、ご家庭で
給食の思い出を話したり
してみませんか？



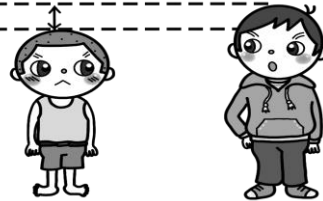
昭和20(1945)年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました。こうして昭和21(1946)年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。



そのころの小学6年生の体は、今の小学4年生くらいのおおさだったといえます。



12月24日は学校が冬休みなので、1ヵ月遅らせた1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。



残量調査の結果を報告します！

11月に実施した残量調査の結果をお知らせします。



よく食べていた料理(0~1%)

小学部	残量率	中学部	残量率
みかん	0%	みかん	0%
ふりかけ	1%	ふりかけ	
ヨーグルト		こまつなサラダ	
とりのからあげ		ヨーグルト	
ごはん(11/12)		きやべつのみそじる	
ぎゅうにゅう(11/11)		さけのソールフキヤキ	
ピストレ		ぎゅうにゅう(5日間)	

残ってしまった料理(5%以上)

小学部	残量率	中学部	残量率
はるさめスープ	9%	おでん	13%
さけのソールフキヤキ	7%	わかめサラダ	5%
こんぶあえ	6%		
おでん	6%		
ミネストローネ	5%		

※ %は残食率を示します

いつもよく食べていますが、残量調査期間中は、さらによく食べてくれていたように思います。牛乳は、全体的に思った以上によく飲んでくれていました。今回の調査では、学年が上がるにつれて残量が少なくなっていました。給食を通していろいろな食材を食べることができるようになってきているのを感じます。給食は、毎日、調理員さんが「おいしくなあれ♪」と、心をこめて作っています。これからもおいしく食べて、楽しい給食時間が過ごしてもらえたらうれしいです。

